

テーマ: Weekly Market Report (2012年11月19日～)
～日銀が冷や水～

発表日: 2012年11月19日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
11月19日(月)	日本	—					
	欧州	—					
11月20日(火)	米国	中古住宅販売 (10月)	★	475	460~483	475	万戸
	日本	日銀金融政策決定会合 (19日～)	★	±0bp	±0bp	±0bp	政策金利変更幅
		白川日銀総裁記者会見	★★★				
		市街地価格指数・全国 (9月)				▲3.4%	前年比
	欧州	ユーロ圏臨時財務相会合	★★				
	米国	住宅着工 (10月)	★	84.0	81.5~89.5	87.2	万戸
		バーナンキFRB議長講演 リッチモンド連銀総裁講演	★★★				
11月21日(水)	日本	—					
	欧州	BOE議事録					
11月22日(木)	米国	ミンガン大学消費者センチメント (11月確報)	★	84.9	83.0~85.5	84.9	
		景気先行指数 (10月)		+0.1%	▲0.1~+0.4%	+0.6%	前月比
		10年物インフレ連動債入札	★				
11月22日(木)	日本	通関統計 (10月)・貿易収支	★	▲3,600	▲7,600~▲1,239	▲5,617	億円・未季調
		金融経済月報					
	欧州	欧製造業PMI (11月):速報値	★★	45.6	44.4~46.4	45.4	
		EU首脳会議 (~23日)	★				
11月23日(金)	米国	祝日					
	日本	祝日					
	欧州	独if o景況感指数 (11月)	★	99.5	98.5~100.8	100.0	景気動向
11月24日(土)		—					
11月25日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は長期ゾーン中心に小幅低下した国が目立った。米財政の崖や欧州財政問題に対する懸念を背景に、安全性資産である国債市場に資金が流れやすい格好となった。こうしたなか、日本では衆院解散が現実のものとなったのを機に自民党を中心とする政権への政権交代観測が強まり、自民党の安倍総裁が主張する景気重視(上げ潮路線)の政策が財政改善を遅らせるとして金利は上昇する局面や、日銀に対して無制限の量的緩和やマイナス金利政策などの積極的な緩和策を求めたことで再び金利は低下するなど、やや荒っぽい展開となった。

今週は、経済指標の発表は少なく、方向感のない展開が続く見込み。米国ではバーナンキFRB議長の講演が行われ、年内に期限切れとなるツイストオペに代わる金融政策に対する関心が高まる。市場では、QE3に国債を買入対象に加える(買取金額もその分増額)ことを予想しているため、金利は総じて低水準での推移が続こう。日銀は金融政策の決定会合を行うが、新たな動きはない見込み。ただし、安倍自民党総裁がより踏み込んだ金融緩和策に言及していることに絡み、白川総裁の記者会見は注目される。日本では、株高、通貨安の動きが続いているが、更なる緩和が求められるとの見方が強い中では、金利の上昇は見込み難い。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は下落。米財政の崖に対する懸念が市場の重しとなったほか、欧州では各国で同時デモが行われるなど、財政問題と景気に対する警戒感が強まった。また、米国を中心に、週内に発表された経済指標は冴えないものが目立ったことで、足元の景気に対してもやや慎重な見方が広がった。こうしたなかで、日本では野田首相が突然の解散方針を打ち出したことで政権交代観測が高まり、為替相場が円安へと進んだことから株価は大幅上昇となった。

今週は、注目度の高い経済指標の発表やイベントは少なく、全体としては欧米の財政問題に頭を悩ます展開が続こう。もっとも、これらの問題に関し新たな展開が出れば、相場の方向性も大きく変わりうる。欧州や中国ではPMIが発表されるが、大幅な変化がない限りは景気に対する判断が変わるとは考えにくく、市場への影響は限定的。日本では、政権交代観測に伴う円安の進展で株価が上昇してきたが、ここの上昇が急だっただけに、円安の流れが一服すれば株価には一旦益出しの動きが強まりやすい。今後は、世論調査などで衆院選を占う神経質な展開が予想される。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが上昇。米財政の崖問題など先行き懸念材料が多い中で、リスク回避の動きからドルが上昇した。一方、円は衆院の解散が決まったことで政権交代気運が高まり、次期首相の座に就くと市場で目される安倍自民党総裁が、デフレ脱却のために政府と日銀が強力な金融緩和政策を進めることが必要との見解を示したことで大きく下落（円安）した。

今週は、総じて方向感のない展開が予想される。ドルは、バーナンキFRB議長の講演が材料となるが、国債買取など一段の金融緩和期待を裏切る内容になるとは考えにくい。このこと自体はドル安要因だが、一方で財政の崖問題で市場のリスク許容度回復も見込み難い状況はドルが買われやすい環境でもあり、一進一退の展開が続こう。政権交代観測を背景に減価が続いてきた円だが、安倍自民党総裁の発言だけでの円安には限界もある。日銀金融政策決定会合後の白川総裁の記者会見では、インフレ目標の引き上げやマイナス金利に対して肯定的な発言が出るとは到底考えにくく、これも円安の動きを一旦止める要因となろう。

【商品市場】：図表は7ページ

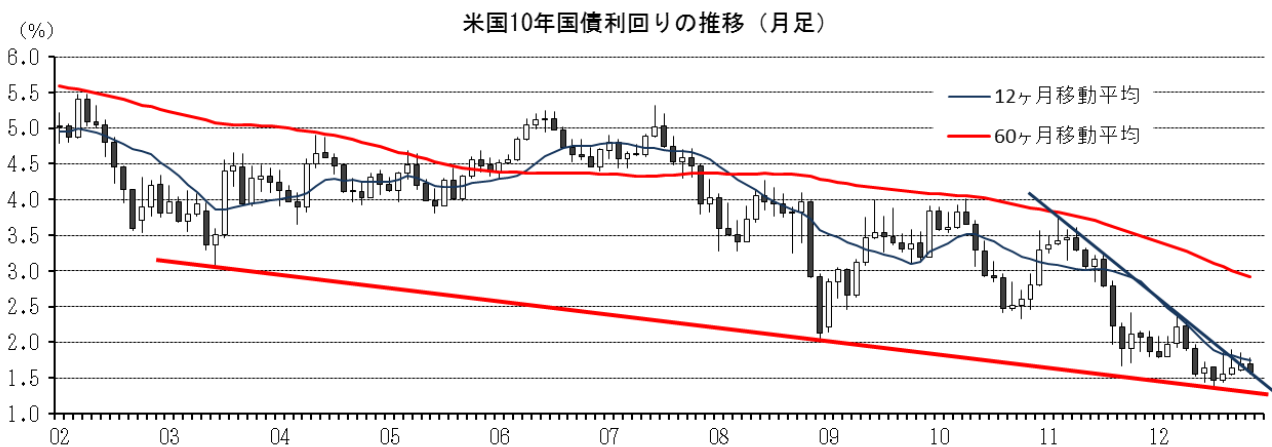
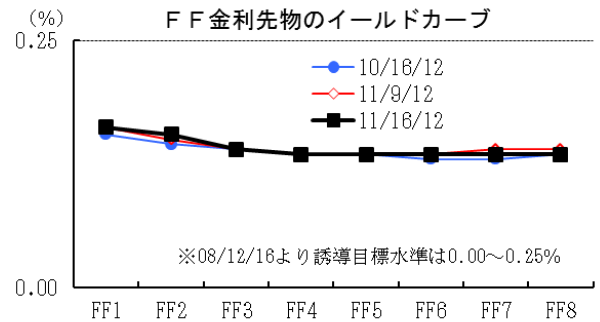
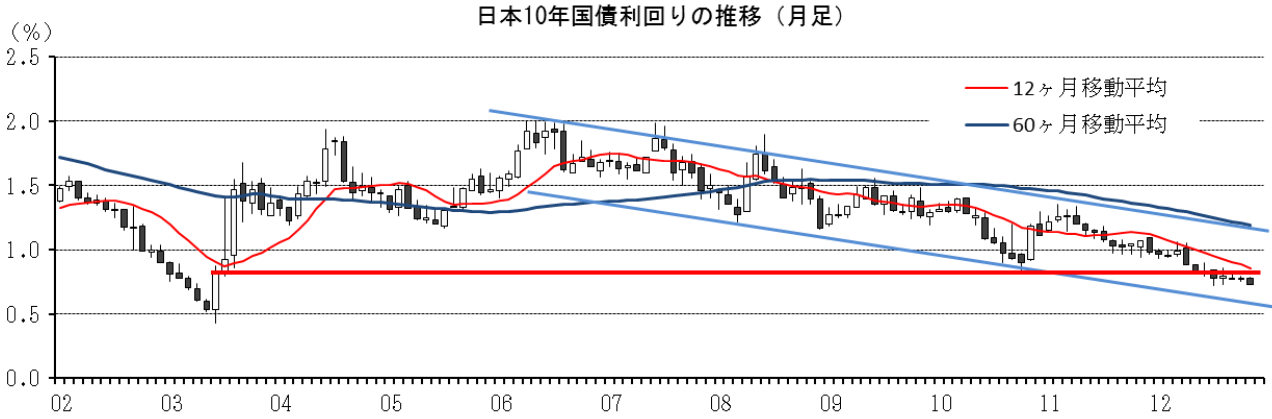
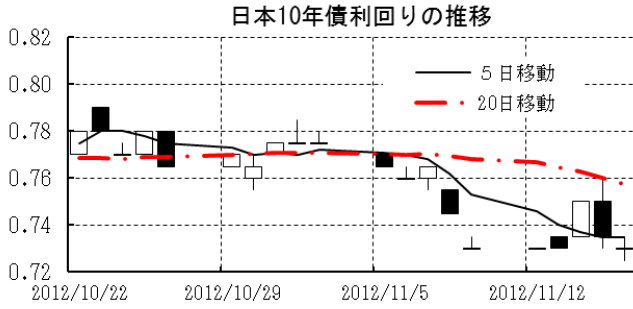
先週は、上昇。米経済指標が悪化したことなどをを受けて金融緩和期待が高まったことが背景。原油は、中東情勢の緊迫も上昇要因となった。

今週は、注目度の高い経済指標の発表は少なく、方向感に欠ける展開が続こう。引き続き世界的な金融緩和期待が下支え要因となる一方で、欧米の財政問題を背景としたリスク回避の動きで上値を抑えられる格好となろう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き									
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間				
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間		
2年	日本	0.100	▲3	▲0	+0	▲2	+2	▲1	▲1	+0	+0	+0	+0	▲0
	米国	0.238	▲0	▲3	▲2	+0	+4	▲9	+1	+1	+5	▲2	▲2	
	イギリス	0.246	▲24	▲1	▲0	▲19	+5	▲20	▲1	+11	+7	+1	▲1	
	ドイツ	-0.340	▲74	▲42	▲31	▲10	+12	▲22	+6	+6	+2	▲5	▲4	
	ギリシャ	225.116	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	
	スペイン	3.255	▲215	+13	+13	+171	▲72	+100	▲162	▲22	▲41	+0	+6	
	ポルトガル	5.815	▲1137	+158	▲21	+247	▲322	+9	▲246	▲45	+3	+55	+35	
	イタリア	2.259	▲415	+14	▲8	+118	▲93	+52	▲122	▲44	▲8	▲4	+10	
	アイルランド	1.954	▲619	+15	+4	+243	▲236	▲156	▲105	▲8	▲42	+12	▲9	
	スウェーデン	0.701	▲29	▲2	+4	▲38	+22	▲3	▲11	▲18	+9	▲2	▲7	
	ポーランド	3.654	▲107	▲31	▲5	+17	▲19	▲40	▲14	▲1	▲19	▲5	▲12	
	カナダ	1.068	+18	▲1	▲1	▲36	▲4	+5	+6	▲8	+1	▲5	+2	
	メキシコ	4.854	+31	+17	+5	+4	▲4	▲2	+11	▲5	+14	+9	▲8	
	オーストラリア	2.610	▲78	+18	▲7	▲79	+25	+24	▲5	▲19	+10	+0	+6	
韓国	2.770	▲60	▲4	▲2	▲13	▲2	▲45	▲7	+5	▲5	▲3	+1		
シンガポール	0.250	+11	▲2	+0	+5	▲8	+2	+3	+11	▲7	+0	▲1		
インド	8.040	▲60	+0	+0	+0	+0	+0	+0	+0	+0	+0	+0		
10年	日本	0.730	▲22	▲3	+0	▲6	+0	▲5	+2	▲3	+1	+1	▲5	
	米国	1.580	▲42	▲14	▲3	▲38	+9	▲18	+8	+9	+6	▲3	▲11	
	イギリス	1.730	▲43	▲9	▲1	▲55	+16	▲26	▲1	+28	+13	▲1	▲12	
	ドイツ	1.331	▲48	▲21	▲2	▲50	+38	▲30	+5	+11	+4	▲9	▲10	
	ギリシャ	17.473	▲1118	▲16	▲52	+1027	▲500	▲37	▲205	▲391	▲173	+90	▲21	
	スペイン	5.872	▲54	+7	+5	+68	▲23	+42	+11	▲92	▲32	+7	+16	
	ポルトガル	8.789	▲251	+74	+2	+154	▲187	+104	▲189	▲31	▲82	+37	+32	
	イタリア	4.868	▲214	▲7	▲11	+26	▲8	+26	▲24	▲76	▲13	+4	+3	
	アイルランド	8.207	N.A.	N.A.	N.A.	+51	▲90	▲61	+19	▲577	+0	N.A.	N.A.	
	スウェーデン	1.440	▲21	▲13	+5	▲51	+31	▲21	+2	+6	+5	▲9	▲9	
	ポーランド	4.204	▲162	▲39	+2	+5	▲30	▲28	▲3	▲16	▲11	▲4	▲30	
	カナダ	1.695	▲40	▲13	▲2	▲35	▲0	▲6	+10	▲5	+6	▲7	▲5	
	メキシコ	5.404	▲102	+4	+8	▲7	▲70	▲20	+22	▲10	+18	+2	▲19	
	オーストラリア	3.030	▲98	+0	▲8	▲73	+12	+7	▲1	▲11	+14	▲6	▲7	
韓国	2.960	▲83	+0	▲2	▲14	▲7	▲48	▲12	+0	▲6	▲1	+1		
シンガポール	1.310	▲31	▲2	▲1	▲10	+15	▲21	▲2	+9	▲13	▲1	▲1		
インド	8.194	▲70	+4	▲2	▲16	▲32	▲4	+10	▲9	+7	+7	+2		
長短スプレッド	日本	+63.0	▲19	▲2	+0	▲3	▲2	▲4	+2	▲3	+1	+1	▲4	
	米国	+134.2	▲42	▲11	▲1	▲38	+5	▲9	+7	+8	+1	▲2	▲8	
	イギリス	+148.4	▲18	▲8	▲0	▲36	+12	▲7	+0	+15	+5	▲2	▲11	
	ドイツ	+167.1	+26	+21	+29	▲40	+26	▲8	▲1	+5	+2	▲4	▲6	
	ギリシャ	▲20764.3	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
	スペイン	+261.7	+161	▲6	▲8	▲103	+49	▲58	+173	▲70	+9	+7	+10	
	ポルトガル	+297.4	+886	▲84	+23	▲93	+136	+94	+58	+15	▲85	▲18	▲3	
	イタリア	+260.9	+201	▲21	▲2	▲93	+86	▲26	+99	▲31	▲5	+8	▲7	
	アイルランド	+625.3	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	▲192	+146	+95	+124	▲568	+42	#VALUE!	#VALUE!	
	スウェーデン	+73.9	+8	▲11	+1	▲14	+10	▲18	+13	+25	▲4	▲7	▲2	
	ポーランド	+55.0	▲55	▲8	+7	▲12	▲11	+12	+11	▲15	+8	+1	▲17	
	カナダ	+62.7	▲58	▲12	▲1	+1	+3	▲11	+3	+3	+5	▲2	▲7	
	メキシコ	+55.0	▲132	▲13	+3	▲11	▲67	▲18	+12	▲5	+4	▲8	▲11	
	オーストラリア	+42.0	▲20	▲18	▲0	+6	▲13	▲17	+4	+8	+4	▲6	▲13	
韓国	+19.0	▲23	+4	+0	▲1	▲5	▲3	▲5	▲5	▲1	+2	▲0		
シンガポール	+106.0	▲42	+0	▲1	▲15	+23	▲23	▲5	▲2	▲6	▲1	+0		
インド	+15.4	▲9	+4	▲2	▲16	▲32	▲4	+10	▲9	+7	+7	+2		

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	9024.16	+6.6	+3.7	+3.0	▲10.3	+5.4	▲3.5	+1.7	+0.3	+0.7	+1.3	▲3.2
	TOPIX	751.34	+3.8	+2.6	+2.8	▲10.5	+7.0	▲4.4	▲0.6	+0.8	+0.7	+1.5	▲2.8
	日経店頭	1330.08	+16.6	+1.6	▲0.3	▲5.5	+1.7	▲2.1	▲0.4	+1.0	+2.2	+1.1	▲1.3
米国	N Yダウ	12588.31	+5.7	▲7.1	▲1.8	▲6.2	+3.9	+1.0	+0.6	+2.6	▲2.5	▲0.1	▲2.1
	S P 500	1359.88	+9.9	▲6.5	▲1.4	▲6.3	+4.0	+1.3	+2.0	+2.4	▲2.0	+0.2	▲2.4
	ナスダック	2853.13	+8.1	▲8.0	▲1.8	▲7.2	+3.8	+0.2	+4.3	+1.6	▲4.5	▲0.2	▲2.6
	フィテック/半導体	356.00	▲8.7	▲6.4	▲3.7	▲10.9	+4.6	▲0.5	+3.2	▲3.5	▲4.0	+1.4	▲0.7
イギリス	F T 100	5605.59	+1.8	▲4.5	▲2.8	▲7.3	+4.7	+1.2	+1.4	+0.5	+0.7	+1.1	▲1.7
ドイツ	D A X	6950.53	+17.5	▲5.8	▲3.0	▲7.3	+2.4	+5.5	+2.9	+3.5	+0.6	+1.8	▲2.7
欧州	ダウ欧州50	2446.78	+7.9	▲4.9	▲3.0	▲6.1	+5.5	+4.1	+1.2	+0.4	+0.3	+1.1	▲1.6
スウェーデン	ストックホルムOMX	1027.04	+6.9	▲4.3	▲2.4	▲7.9	+4.4	+4.8	▲2.3	+2.7	▲1.9	+1.0	▲1.7
ポーランド	ワルシャワWIG	43772.60	+8.4	▲1.5	+1.3	▲6.2	+8.0	▲1.6	+3.5	+5.2	▲1.2	+0.7	▲0.9
ロシア	R T	1378.51	▲9.8	▲7.5	▲1.5	▲21.4	+8.1	+1.8	+1.2	+6.0	▲2.9	▲0.1	▲2.9
メキシコ	ボルサ	40830.60	+11.2	▲4.0	+0.4	▲4.0	+6.1	+1.3	▲3.2	+3.7	+1.8	▲0.2	▲2.6
ブラジル	ボベスバ	55402.33	▲5.4	▲7.3	▲3.4	▲11.9	▲0.2	+3.2	+1.7	+3.7	▲3.6	+1.9	▲1.8
アルゼンチン	メルバル	2283.09	▲13.1	▲5.9	▲4.5	▲0.7	+4.0	+2.3	+0.3	+1.8	▲5.2	+0.6	▲0.2
N Z	ニュージーランドSX50	3947.84	+20.3	+0.2	▲0.3	▲1.9	▲2.5	+4.3	+3.4	+4.6	+3.2	▲1.7	+1.1
オーストラリア	A S 200	4336.85	+2.1	▲3.4	▲2.8	▲7.3	+0.5	+4.3	+1.1	+1.6	+3.0	▲0.3	+0.0
香港	ハンセン	21159.01	+11.6	▲0.2	▲1.1	▲11.7	+4.4	+1.8	▲1.6	+7.0	+3.8	+2.6	▲3.3
韓国	総合	1860.83	+0.3	▲4.2	▲2.3	▲7.0	+0.6	+1.5	+1.2	+4.8	▲4.2	+1.4	▲0.7
台湾	加権	7130.07	▲3.5	▲4.6	▲2.2	▲2.7	▲0.1	▲0.4	+1.7	+4.3	▲7.1	+1.1	+1.1
シンガポール	S T	2945.63	+4.9	▲3.3	▲2.1	▲6.9	+3.8	+5.5	▲0.4	+1.2	▲0.7	▲0.5	▲1.0
タイ	S E T	1280.13	+28.4	▲0.6	▲0.8	▲7.1	+2.7	+2.3	+2.3	+5.8	+0.0	+1.9	▲1.2
インド	ムンバISENSEX30	18309.37	+9.1	▲1.4	▲2.0	▲6.4	+7.5	▲1.1	+1.1	+7.6	▲1.4	+0.7	▲0.4
中国	上海総合	2014.73	▲18.3	▲4.0	▲2.6	▲1.0	▲6.2	▲5.5	▲2.7	+1.9	▲0.8	+2.5	▲2.3
サウジアラビア	サウジ証券株価	6816.93	+9.6	+1.0	▲1.8	▲7.7	▲5.6	+4.4	+3.8	▲3.6	▲1.3	+0.1	+2.1
U A E	ドバイ金融市場	1616.81	+16.6	▲1.8	▲0.0	▲9.8	▲1.3	+6.3	+0.3	+1.4	+3.2	▲1.1	▲0.4

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

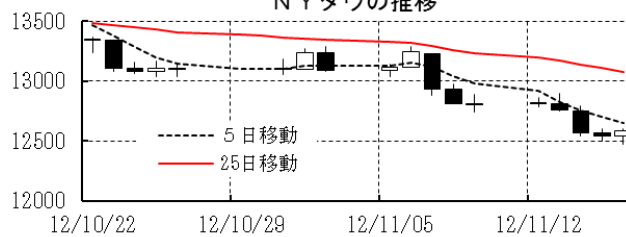
「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



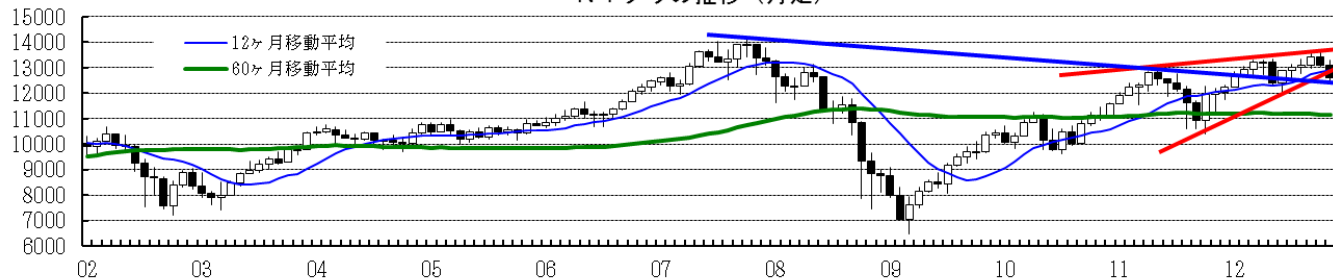
N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)

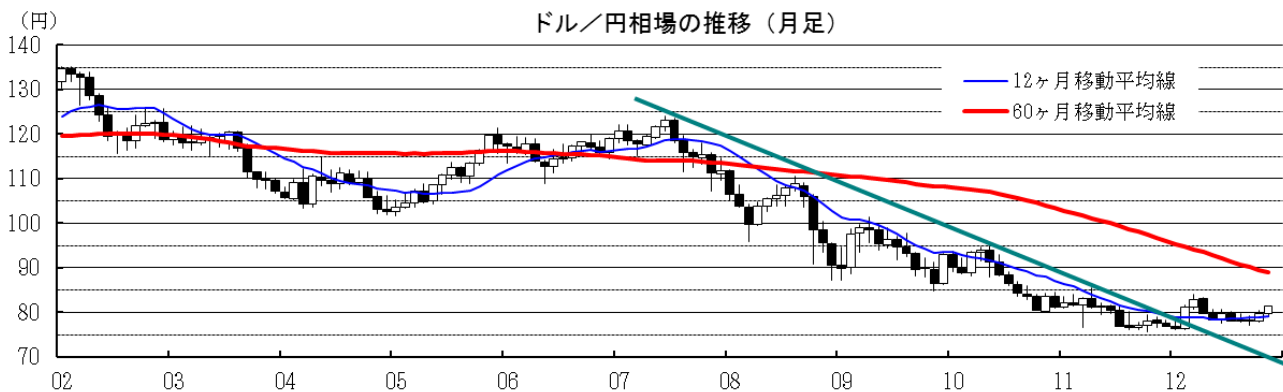
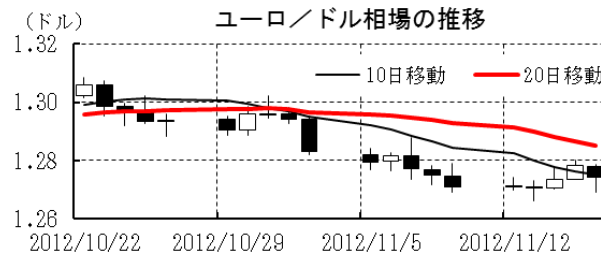
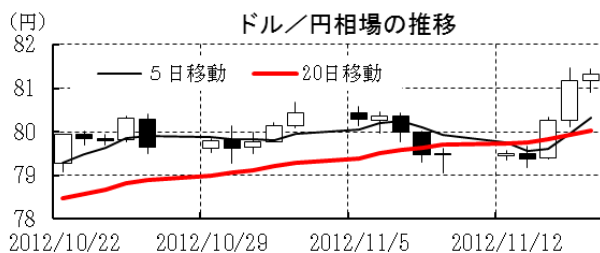


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	81.32	▲5.5	▲3.1	▲2.3	+1.9	▲1.9	+2.1	▲0.3	+0.6	▲2.3	▲1.0	+1.2
ユーロ	1.2743	▲5.3	▲2.4	+0.3	▲6.6	+2.4	▲2.9	+2.2	+2.2	+0.8	▲0.8	▲1.0
イギリスポンド	1.5879	+0.9	▲1.4	▲0.1	▲5.1	+2.0	▲0.2	+1.2	+1.9	▲0.2	▲0.5	▲0.8
スイスフラン	0.9457	▲2.9	▲2.1	+0.3	▲7.0	+2.4	▲3.0	+2.2	+1.6	+0.9	▲0.6	▲0.9
スウェーデンクローナ	6.7897	+0.3	▲2.7	▲0.7	▲8.1	+4.8	+1.8	+2.5	+0.9	▲1.1	▲0.1	▲0.6
ポーランドズロチ	3.2659	+1.2	▲4.4	+0.2	▲12.6	+5.7	+0.1	+1.0	+3.4	+0.3	▲0.2	▲2.2
ロシアルーブル	31.710	▲3.0	▲2.8	▲0.4	▲13.4	+2.9	+0.4	▲0.4	+3.7	▲0.5	▲0.3	▲0.3
カナダドル	1.0012	+2.3	▲1.5	+0.0	▲4.6	+1.6	+1.3	+1.7	+0.3	▲1.6	+0.1	▲0.6
メキシコペソ	13.133	+3.8	▲2.3	+0.4	▲10.5	+7.0	+0.3	+1.0	+2.5	▲1.8	▲0.3	▲1.2
ブラジルリアル	2.076	▲17.2	▲2.0	▲1.5	▲6.0	+0.6	▲2.2	+1.4	▲0.0	▲0.2	▲0.2	▲0.7
アルゼンチンペソ	4.800	▲12.4	▲1.7	▲0.6	▲1.3	▲1.3	▲1.3	▲1.2	▲1.3	▲1.4	▲0.3	▲0.2
NZドル	0.813	+6.1	▲0.2	▲0.2	▲7.9	+6.3	+0.9	▲0.7	+3.3	▲0.9	+0.3	▲1.3
オーストラリアドル	1.0340	+2.5	+0.6	▲0.5	▲6.7	+5.2	+2.6	▲1.7	+0.6	▲0.0	▲0.4	+0.5
韓国ウォン	1091.73	+3.9	+1.4	▲0.1	▲4.5	+3.5	+0.9	▲0.3	+1.8	+2.0	+0.5	+0.1
台湾ドル	29.151	+3.4	▲0.1	▲0.4	▲2.4	+0.1	▲0.4	+0.1	+2.0	+0.3	+0.0	+0.7
シンガポールドル	1.2271	+5.3	▲0.6	▲0.2	▲4.1	+1.8	+1.6	▲0.2	+1.6	+0.6	▲0.3	+0.0
タイバーツ	30.74	+0.3	▲0.3	▲0.3	▲3.6	+0.8	+0.2	+0.9	+1.3	+0.4	▲0.2	+0.4
インドネシアルピア	9624	▲6.9	▲0.4	▲0.0	▲3.2	+1.1	▲0.6	▲1.0	▲0.4	▲0.3	▲0.1	▲0.0
インドルピー	55.21	▲8.8	▲4.4	▲1.0	▲7.0	+1.8	▲0.6	+0.5	+4.6	▲1.8	▲0.1	▲1.6
中国人民幣	6.236	+1.8	+0.46	+0.13	▲1.43	+0.23	▲0.12	+0.21	+1.01	+0.77	+0.12	▲0.04

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

[商品]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	86.92	▲15.3	▲5.6	+1.0	▲17.5	▲1.8	+3.6	+9.6	▲4.4	▲6.5	▲1.6	+1.4
北海ブレント	108.95	▲2.6	▲4.4	▲0.4	▲14.7	▲4.0	+7.0	+9.5	▲1.9	▲3.3	▲3.5	+3.5
ドバイ	106.47	▲3.9	▲3.9	+1.8	▲12.3	▲8.9	+10.4	+7.8	+0.3	▲3.6	▲1.3	▲1.3
OPECバスケット	107.23	▲4.5	▲3.5	+1.9	▲13.8	▲8.0	+9.9	+8.8	▲1.3	▲3.2	▲1.2	+0.1
金 (NY)	1714.7	▲3.4	▲1.7	▲0.9	▲6.1	+2.7	+0.4	+4.6	+5.1	▲2.9	▲2.1	+3.3
銅 (LDN)	7,605	▲1.6	▲6.4	+0.5	▲11.6	+3.5	▲1.6	+0.7	+7.7	▲5.4	▲2.0	▲1.2
アルミ (LDN)	1,951	▲9.6	▲0.3	+1.6	▲5.9	▲4.2	▲1.2	+0.7	+11.0	▲9.8	+0.2	▲0.2
鉛 (LDN)	2,150	+5.9	+1.7	+0.0	▲10.6	▲3.1	+3.2	+2.3	+16.0	▲9.5	+4.0	+2.6
亜鉛 (LDN)	1,920	▲2.0	+1.2	+1.5	▲9.3	+0.3	▲1.9	▲0.1	+13.9	▲10.8	+2.2	+1.0
ニッケル (LDN)	15,960	▲12.0	▲5.7	+0.1	▲9.3	+3.1	▲5.2	+0.5	+15.8	▲12.3	▲0.2	▲0.2
スズ (LDN)	20,400	▲6.0	▲5.1	+0.5	▲13.9	▲4.2	▲3.6	+7.2	+12.4	▲8.6	+1.8	+0.7
銀 (NY、現物)	32.33	▲4.2	▲1.9	▲0.8	▲10.7	▲0.8	+1.8	+13.4	+8.8	▲6.6	▲3.7	+5.5
プラチナ (NY、現物)	1,559	▲3.8	▲5.1	+0.3	▲9.7	+2.2	▲2.2	+8.8	+7.9	▲5.6	▲0.1	+0.7
小麦 (シカゴ)	838.00	+35.9	▲1.2	▲5.5	▲0.6	+14.8	+20.2	▲2.1	+3.7	▲4.2	+0.1	+2.5
大豆 (シカゴ)	424.60	+43.3	▲6.2	▲5.6	▲9.2	+10.5	+24.9	+0.4	▲11.0	▲1.0	▲1.6	▲5.5
コーン (シカゴ)	727.00	+13.1	▲1.5	▲1.6	▲15.9	+21.1	+19.9	▲0.5	▲5.8	▲0.1	+0.2	▲0.1
CRB	293.56	▲9.0	▲3.6	+0.5	▲10.1	+3.3	+5.4	+3.4	▲0.1	▲4.4	▲1.5	▲0.0
JOC	119.92	+0.2	▲0.4	+1.1	▲4.6	▲4.1	+2.9	+2.3	+3.2	▲4.9	▲0.1	+0.4
日経商品指数 (17種)	132.38	▲2.7	▲1.2	+0.2	▲5.0	▲2.4	▲0.9	+1.4	+3.4	▲3.0	▲0.1	▲0.5
日経商品指数 (国際)	215.77	▲7.2	▲4.5	+0.7	▲11.4	▲1.2	+6.9	+4.0	+2.1	▲5.2	▲0.4	▲2.2

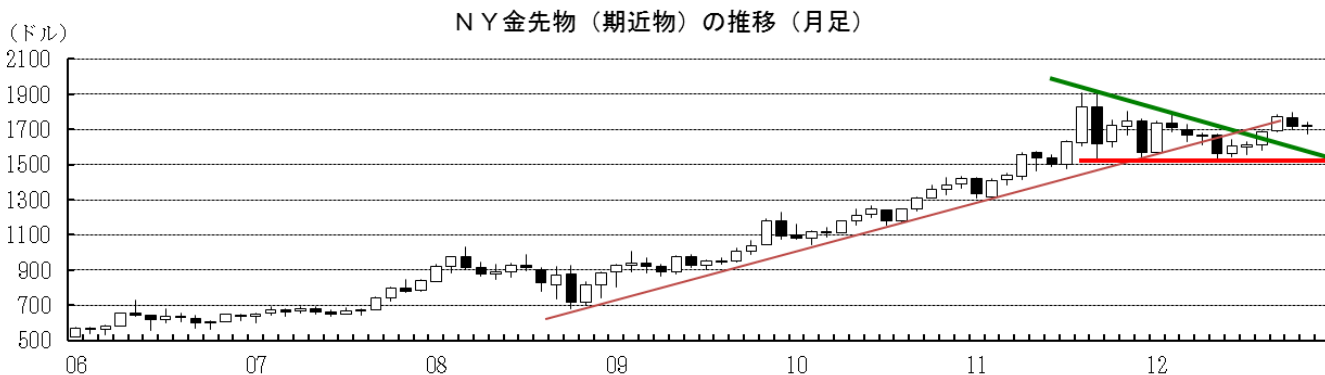
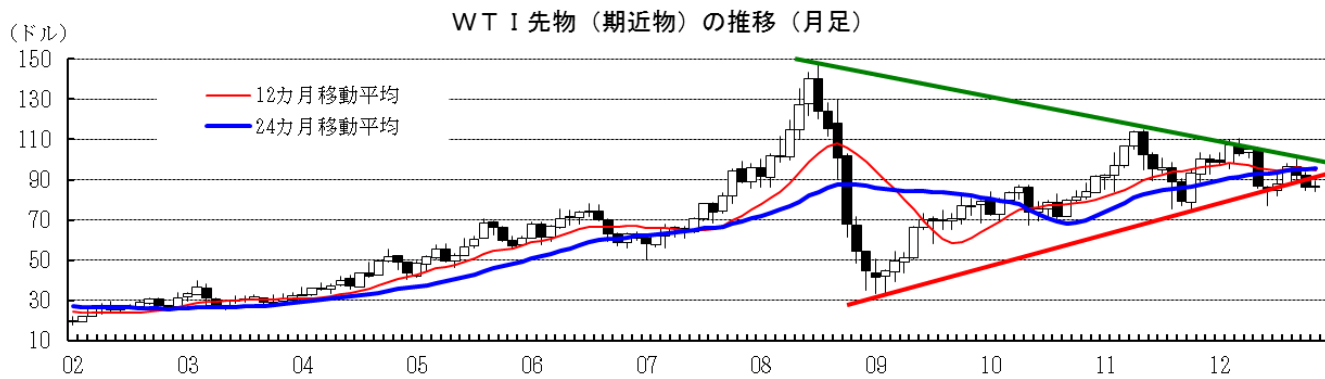
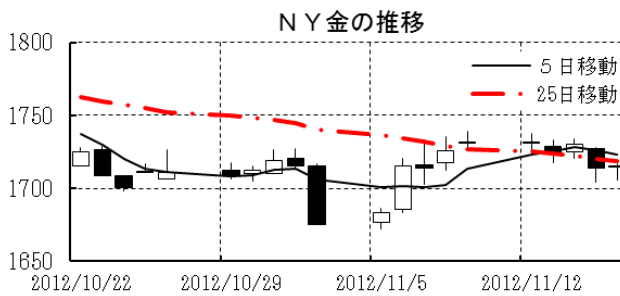
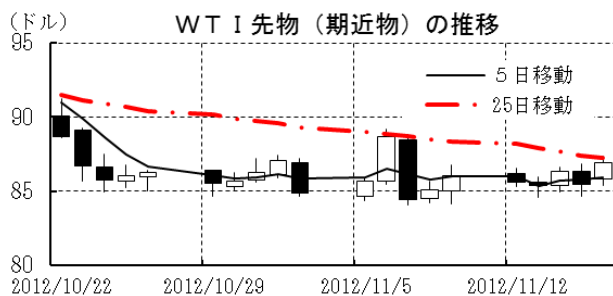
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。